

## 7 衛生等に関する資料

### 7-1 一般廃棄物の処理施設

#### 1 ごみの中間処理施設

分類	名称	所在地	電話番号	処理種類	処理能力
焼却施設	エコぼ〜と	朝日町三枚橋188-1	0765(83)0272	可燃ごみ	174 t / 16 h
粗大ゴミ 処理施設	宮沢清掃センター	黒部市宮沢99	0765(52)4808	不燃ごみ 粗大ごみ	40 t / 5 h

#### 2 し尿の処理施設

名称	所在地	電話番号	処理対象物	処理能力
クリーンぼ〜と	入善町板屋311	0765(76)0045	生し尿	22 k l / 日

#### 3 其他のごみの中間処理施設

名称	所在地	電話番号	処理種類
(株)魚津清掃公社 第2リサイクルセンター	魚津市石垣331-2	0765(22)2202	プラスチック類 ペットボトル類
(株)ミナミ	魚津市青柳95	0765(24)2300	紙類・木くず

#### 4 ごみの最終処分場

名称	所在地	埋立開始年度	最終予定年度	埋立容量
新川一般廃棄物最終処分場 (開放式の管理型最終処分場)	魚津市吉野2330	平成12年度	平成26年度	165,252 m <sup>3</sup>
宮沢清掃センター一般廃棄物最終処分場 (開放式の管理型最終処分場)	黒部市宮沢99	平成2年度	平成24年度	216,200 m <sup>3</sup>
宮沢清掃センター一般廃棄物最終処分場 (被覆式の管理型最終処分場)	黒部市宮沢99	平成25年度	平成39年度	54,000 m <sup>3</sup>

### 7-2 火葬場

名称	所在地	連絡先
新川広域圏事務組合 東部斎場	下新川郡朝日町三枚橋2354	TEL 0765(83)2972 FAX 0765(83)2972
新川広域圏事務組合 西部斎場	魚津市大字北鬼江村字峠1-86	TEL 0765(24)9615 FAX 0765(24)9612

## ＜参考：災害時のトイレ＞

名称	形式	現地処理	備蓄性	性能
手掘りトイレ	穴を掘ることができる土地	汲取り	—	各種トイレ対応ができない場合において行う、緊急措置としての位置付けである。
携帯トイレ	吸収シート方式 凝固剤等方式	保管・回収	◎	水が出なくなった洋式便器を活用できるため、初期対応として備えられている場合が多い。和式の場合は、別途便座等を準備することが望ましい。使用済み便袋の臭気対策およびストック場所の確保が必要となる。また、便袋の回収方法、最終処理・処分方法を事前に確認する必要がある。
簡易トイレ	ラッピング型 コンポスト型 乾燥・焼却型 等	保管・回収	○	便座と一定の処理がセットになった製品。処理のタイプには、「ラッピング」「コンポスト」「乾燥・焼却」などがあり、利用方法や最終処理・処分方法を事前に確認する必要がある。トイレとして利用するための個室やパーティション等を準備する必要がある。
組立トイレ (大人数対応)	便槽一体型	汲取り	○	搬送・組立てに要する人数や時間を事前に把握し、訓練等で実践しておく必要がある。汲取り方法・汲取り手配等の運用体制を構築する必要がある。トイレブースは、プライバシーや安全性を確保し、余震が起きても安心して使用できるものを準備することが望ましい。
	マンホール直結型	下水道	○	下水道管の損傷、液状化現象によるマンホールのせり上り等があれば使用できない。利用できるマンホールを確認し、マンホールの開閉、トイレブースの設置等、運用体制を構築する必要がある。マンホール上部に設けるトイレブースは、プライバシーや安全性を確保し、余震や強風等に対し、安心して利用できるよう固定する必要がある。
ユニット型トイレ (大人数対応)	簡易水洗式 非水洗式	汲取り	△	イベント時や工事の際の仮設トイレとして利用される機会が多いため、利用方法は比較的周知されているが、段差があり、和式便器が多いため、避難所のニーズに合わせた対応が求められる。室内照明の有無等の確認やトイレットペーパーや清掃用具、洗浄剤等をセットした状態での調達が望ましい。給水・汲取り等、運用体制を構築する必要がある。

(参考：特定非営利活動法人日本トイレ研究所 災害時のトイレ機能の確保に関する調査報告書)